

落書き隠し+落書き除去性

特許出願中



# アトムカクセール

水性の落書き対策専用塗料

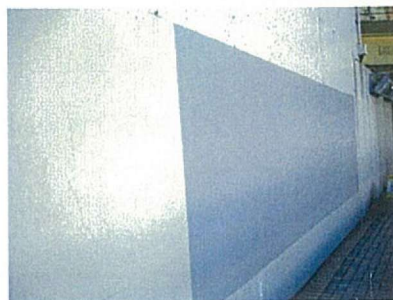
景観を損なう落書き！落書きを放置していると別の落書きを誘発することも考えられます。落書き対策専用塗料として開発した「アトムカクセール」は、水性塗料でありながら落書きを塗り隠すだけでなく、従来の水性塗料では困難であった落書き除去性を付与していますので、落書きを再びされた場合でも塗り直すことなく、簡易に除去することができます。

## 施工例

【塗り隠し】

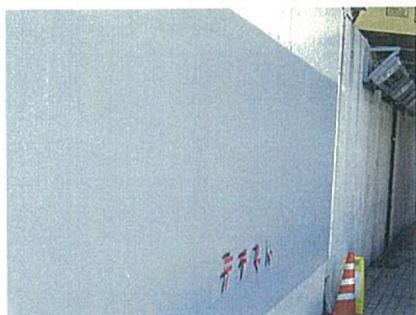


<施工前>



<施工後>

【除去性テスト(当社「セラペロン」による)】



1.除去性テストのためスプレーで「テテスト」と落書き。



2.布テープを貼り、「セラペロン」を塗装し、乾燥させます。



3.「セラペロン」乾燥後、布テープごと剥がして落書きを除去します。

## 特長

1. 一液水性塗料なのに、市販のラッカーうすめ液や専用除去材等で落書きを消すことができます。  
(除去材により、塗膜のつやが引ける場合があります。当社以外の除去材は目立たない場所で試してからお使いください。)
2. 環境にやさしく、取り扱いやすい水性塗料です。
3. プライマー(下塗り)不要。ハケやローラーで落書きの上から直接塗装できます。
4. 落書き跡も残らず、簡単・きれいに落書きを塗り隠すことができます。

## 用途

橋脚、アンダーパスの壁、よう壁、コンクリート柱・壁、塀等(コンクリート面、コンクリート下地で旧塗膜のある面)に書かれた落書きの塗り隠しと落書き除去性の付与

容量・荷姿・色

○2kg ○一液 丸缶入り

○グレー

(N-75色:日本塗料工業会発行 塗料用標準色見本帳)



※印刷物のため、実際の色合いとは異なります。

塗り面積

約6m<sup>2</sup>/缶

(※塗装面の状態により塗り面積が変わる場合があります)

標準施工仕様例

工程	材料名(製品名)	希釈剤	希釈量(重量%)	使用量(kg/m <sup>2</sup> )	塗装方法	塗装間隔(23°C)	
1	素地調整工						ナイロン不織布製たわし、ブラシ、サンドペーパー等により、塗装下地の汚れおよび表面の落書きの浮き等を除去する。
2	アトムカクセール	水	0~5	0.15	ハケ・ローラー	2時間以内	
3	アトムカクセール	水	0~5	0.15	ハケ・ローラー	—	

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- ①5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- ②降雨・降雪・高温・高温時及びその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- ③下地調整は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。標準施工仕様書等を良くお読みの上、十分に注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- ①下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- ②塗装中は換気を良くしてください。
- ③1回での厚塗りは避けてください。
- ④常に水のかかる場所への塗装は避けてください。

3. 塗装(施工)後の注意

- ①温度が高い時、気温の低い時は乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では、常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- ②塗装用具などを洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- ③凍結の危険がある場所(0℃以下)での保存は避けてください。

4. 塗装面別の注意

- ①新設コンクリートの場合、4週間以上の養生期間をとってから塗装してください。

全般的注意事項

- ①製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項及びMSDS(製品安全データシート)をよくお読みください。
- ②改良等の為、①製品の中身、②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- ③当販促物に表示してあります使用量はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ④製品本体及び当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。また、使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

# アトムクス株式会社

■ 道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-1552(直通) FAX.(03)3968-7300

■ 営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-1552(直通) FAX.(03)3968-7300 ■ 受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼 ☎(0480)85-3111(直通) FAX.(0480)85-3112 ■ 大阪支店 〒574-0053 大阪府大阪市新田旭町2-22 ☎(072)872-3111 FAX.(072)872-1222 ■ 札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三見ビル403) ☎(011)738-6070 FAX.(011)738-6071 ■ 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートA11F) ☎(022)249-7371 FAX.(022)249-7372 ■ 新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル2F) ☎(025)244-8011 FAX.(025)244-8012 ■ 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市北区八代町1-9(北村ビル2F) ☎(052)814-3900 FAX.(052)916-0892	■ 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル) ☎(082)845-2202 FAX.(082)845-2203 ■ 福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31 ☎(092)503-5200 FAX.(092)503-5308 ■ 久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6(久喜高瀬工業団地内) ☎(0480)85-7931 FAX.(0480)85-3112 ■ 岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡栗原町持502-11(東山工業団地内) ☎(0868)36-7000 FAX.(0868)36-7010 ■ 加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南藤崎1-12-1(加須工業団地内) ☎(0480)65-1159 FAX.(0480)65-7146 ● 本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03)3969-3111(直通) FAX.(03)3968-7300
--	--